



わたしは いま サミット summit です!

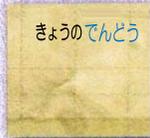
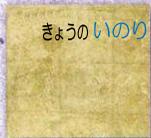
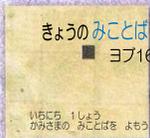
I サムエル 16:1~13

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がって、ラマへ帰った。(13)

サムエル預言者が羊飼いのダビデに「あなたはかならず王になる」と言いました。このとき、ダビデが「私はどうせ王になるのだから、こういうつまらない仕事はすることができない」と考えたとすれば、どうなったでしょうか。小学校のレムナントが「私はレムナントで、神様が私をサミット(頂上 Summit)として立てられることが確実です。だから、いっしょうけんめいに勉強する必要があるのか」と思ったらどうなるでしょうか。

ダビデは王になることを知っていたのですが羊飼いだったときに、誠実に仕事をしたのです。ライオンやクマに一匹の羊もうばわれませんでした。そうしながら、羊が草を食べる時間がくれば、過去に預言者が言った福音を深く考えてみました。そのようなときから、自分が契約を悟った神様の子どもであるという考えによって力が出てきました。喜びを主題にするしかなくて詩を書いたりもしました。ダビデは仕事をして、休んでいても、福音だけを考えていました。ダビデは、こういう時間を通してイスラエルの王として立てられました。私たちも将来、福音のために重要に用いられる時がくるでしょう。ダビデのように小さいことを誠実にして、福音を深く考える時間を持って力を得たら、神様がいちばん良い時刻表にサミット(頂上、Summit)に立ててくださるでしょう。

3 Today



ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう



レムナントの せいかつを わちあおう!

To. チョン・ミョンフィ先生

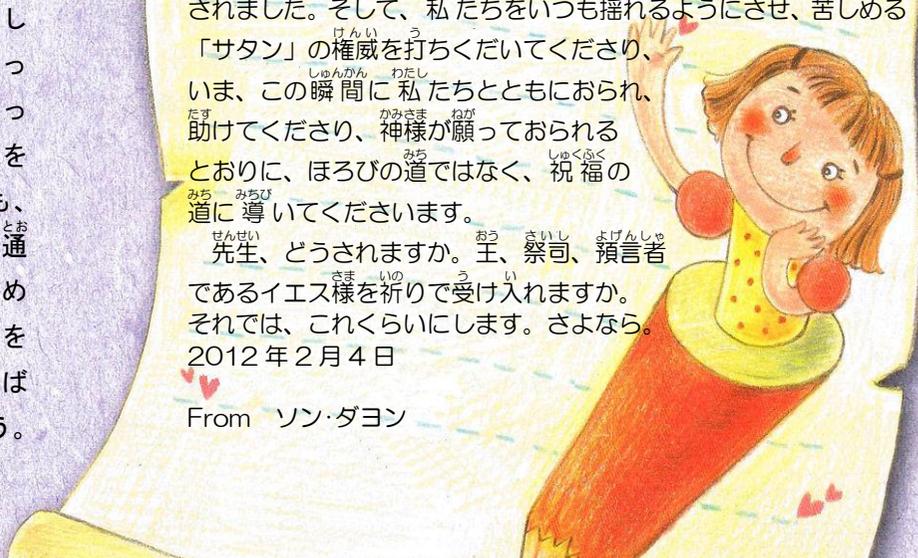
こんにちは。先生! 私は新しく6年1組になったソン・ダヨンです。最初に先生に会ったとき、とてもうれしかったです。5年のとき、先生のクラスになりたかったのです。私がかみ紙を書く理由は、先生に最高のプレゼント「福音」を説明したいからです。

先生は「イエス様」について聞いてみたことがありますか。イエス様は、普通に考えるのとはちがって、いちばん低い「しもべ」の身分で来られました。そして、人の罪を解決するために「十字架」で死なれました。「キリスト」であるという証拠で、三日目に「復活」されました。そして、私たちをいつも揺れるようにさせ、苦しめる「サタン」の権威を打ちくだしてください、いま、この瞬間に私たちとともにおられ、助けてくださり、神様が願っておられるとおりに、ほろびの道ではなく、祝福の道に導いてくださいます。

先生、どうされますか。王、祭司、預言者であるイエス様を祈りで受け入れますか。それでは、これくらいにします。さよなら。2012年2月4日

From ソン・ダヨン

ミドウム教会のお友だち、ソン・ダヨンが分かち合ってくれたように、クラス担任の先生に福音の手紙を書いてみよう。いっしょうけんめいに勉強もしながら、先生に伝道することを考える、未来のサミットらしいでしょう。



神様の御前で最高に誠実に勉強することができるように、力をください。ときになって、神様が大きなことをなさるとき、すてきに用いられますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



はんざい りょうし でんどうでし

使徒 1:14

この人たちは、婦人たちがイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

「自分を捨てて、より大きい世の中を作るのが警察だ」ということばがあります。365日、24時間、あかりが消えない所が警察署です。犯罪捜査官のように、私たちが24時間、現場に働くサタンをイエス様のお名前ですべての追いつめる人を生かす「犯罪捜査官伝道弟子」です。ノーベル平和賞を受けたエリ・ヴィーゼルは「愛の反対はにくしみでなく、無関心だ。教育の反対は無知でなく無関心だ。美しさの反対はみにくさでなく無関心だ。生の反対は死でなく無関心だ。無関心のために人間は死ぬ前にすでに死んでしまう」という有名な話をしました。この話は、今の時代が「無関心の時代」ということを語ってくれています。神様を離れた友だちが罪と死に縛られて、永遠に滅びの道に引きずられて行くのに、私たちは無関心ではないでしょうか。今日、ただちに福音を伝えなければ、救いの機会が永遠にない友だちがまわりにはたくさんいるということです。神様は「イエスがキリスト」というまことの福音を持ったレムナントを通して、その人々を生かすことを望んでおられます。ふだんに祈っている友だちがいるならば、もう勇気を出して福音を伝えてみましょう。

3 Today



ていこいはいかに せいにうしたら チェックしよう

こどもでんどうトラクト

じっせん：きる ぶぶん
てんせん：おる ぶぶん

イエス様は、キリストであるという証拠で、十字架で死に、三日目に復活されました。このイエス様をキリストであると信じて信じれば、神様の子どもになります。受け入れの祈りをいっしょに読んで、私といっしょに神様の子どもになりませんか。

受け入れの祈り

愛の神様。私は罪人です。私は神様をはなれた原罪の中で生きていました。サタンの奴隷となり、災いと地獄の権威から解放されることができませんでした。いま、十字架で死んで復活されて、すべての問題の解決者であるイエス様をキリストと信じます。私の主人になってくださって、一生、私を導いてください。神様の恵みによってくださったことを悟らせてください。救ってくださったことを感謝して、イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



くろくふとせいに せんには せいに はりあひせてから はんぶんにあつてくつて ください

① わたしは なぜ こんなにゲームが すきなかな?

② かみさまをはなれた からです

③ サタンにつかまった にんげん は かみさまを しることが できません

④ どうすれば かみさまに あうことが できるのでしょうか?



私にくださった 24時間を神様の関心に方向を合わせさせてください。福音を伝え続けて、弟子を立てる伝道弟子とならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

2012年06月
21日
木曜日

いやし はじま〜り!

ヘブル 4:12

神のことは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髓の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやばかりごとを判別することができます。

だれもいない家で一人できるとき、だいたいなにをしていますか。ゲームをしたり、そうでなければテレビを見たり、マンガを見たりもしているのでしょうか。お友だちに中には、ゆううつになって、すべてがめんどうになり、ベッドにそのまま横になっていたりもします。へんな病気になって苦しみを訴える友だちもいます。

そうであっても、私たちはすでにイエス・キリストで神様の子どもになったので、すべての問題が終わりました。それでも、悪魔は私たちを攻撃します。しかし、大丈夫です。悪魔のしわざを完全に打ちこわされたイエス様が、私たちとともにおられるからです。モーセとともにおられたように、私たちとともにおられます。この信仰だけあれば良いのです。講壇のみことばで心に残るひとつだけ握って、毎日祈ってみてください。私たちの考えと心がまずいやされるでしょう。心に余裕ができましたか。そうすれば、まわりを整理整頓してみましょう。パパやママ、友だちがびっくりするでしょう。そうすれば、そのとき、講壇のみことばで心に残ったみことばひとつを言ってみましょう。私が持っているイエス様の力が、家庭と学校にも伝わって行くでしょう。

3 Today

きょうのみことば ヨブ19 いかに、ししゅう かみさまの、みことばを、よもう!	きょうのいのり	きょうのでんどう
--	---------	----------

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう

バク・ウヨンせんせい!

わたし、なやみ があります!



夜に寝るとき、悪霊が私をにらんでいるようです。イエス・キリストのお名前ではなれるようにと言っても、こわいです。どうしたらいいですか。

キム・ソヘ カルサンセンジョン教会

ほんとうに、こわいでしょうね!
こわい夢を見る理由には、いろいろなものがあります。家の大人の人たちが偶像崇拜をたくさんしたり、またレムナントがマンガやゲームをよく見ているならば、そのようなことがあります。それでは、どのようにすればよいのでしょうか。イエス様が十字架で血を流して死んで復活されてサタンのしわざを打ちこわされた聖書の部分を読んで(ヨハネ 19:17~20) 10分だけ感謝の祈りをささげましょう。それから、聖書(1ヨハネ 3:8、IIテモテ 4:4、IIテサロニケ 3:3)を暗唱しましょう。眠ってしまうまで、目をとじてみことばを暗唱してください。悪魔と戦うときは、みことばですると知っているでしょう。イエス様もマタイ 4章 1~11節で、悪魔にみことばで勝たれました。本当に重要なこともうひとつ!!! こわいかたちが出てくる画面やマンガの本を見ないのが役に立つでしょう。画面の中の映像が浮かんでくるから。分かった? レムナント、がんばってね!



今日も私 のすべての霊的問題がいやされる日になるように、聖霊の満たしを注いでください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





かっとうを かんたんに こえる わたし!

ルカ 2:52

イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人とに愛された。

「**かっとう**」とは、おたがいに**はんたい**になる**かんが**えや**いけん**のため**に**生まれる**しょうとつ**の**い**ことを言います。勉強が思うようにできないときもあって、ゲームのせいでパパやママと**いけん**があわなくて**かっとう**が生まれて祈ったりします。友だちとの関係でもあり、**わたし**自身の**すがた**や**かんきょう**のせいでも**かっとう**が生じることがあります。葛藤はストレスを起こして、**せいしんてき**な**びょうき**になったり、ガンになったりすることがあります。葛藤をどのように解決することができるのでしょうか。ルカの福音書2章52節に解答が出ています。イエス様のようにすれば良いのです。

さいしょに**きそくてき**な**うんどう**で**からだ**が**けんこう**でなければなりません。人は**けんこう**でな**い**ときに、**かっとう**を**かちぬ**きにくいことがあります。**に**二**つ**目、**せいしょ**と**よほん**を毎日よく読んで、**わたし**自身を**せいちょう**させなければなりません。**みつ**目、**ほか**の**ひと**と**なかよ**くなければなりません。**ひと**を**とお**して**かっとう**が**たくさん**くるために、**ひと**を**りかい**して、**すがた**の**ま**ま認めてあげたら**かっとう**に勝てます。**よ**四**つ**目、**いちにち**に**ごぶん**でも**いの**時間がなければなりません。**ほか**の**かんが**えを中止して、**ただ**イエス様が**きりすと**である**じじつ**だけを深く**かんが**えれば、すべての**かっとう**を越える**ちから**ができるでしょう。

3 Today

きょうの**みことば**
ヨブ20

きょうの**いのり**

きょうの**てんどう**

いちにち1しゅう
かみさまの みことばを よもう!

ていこくはいに せいこうしたら チェックしよう

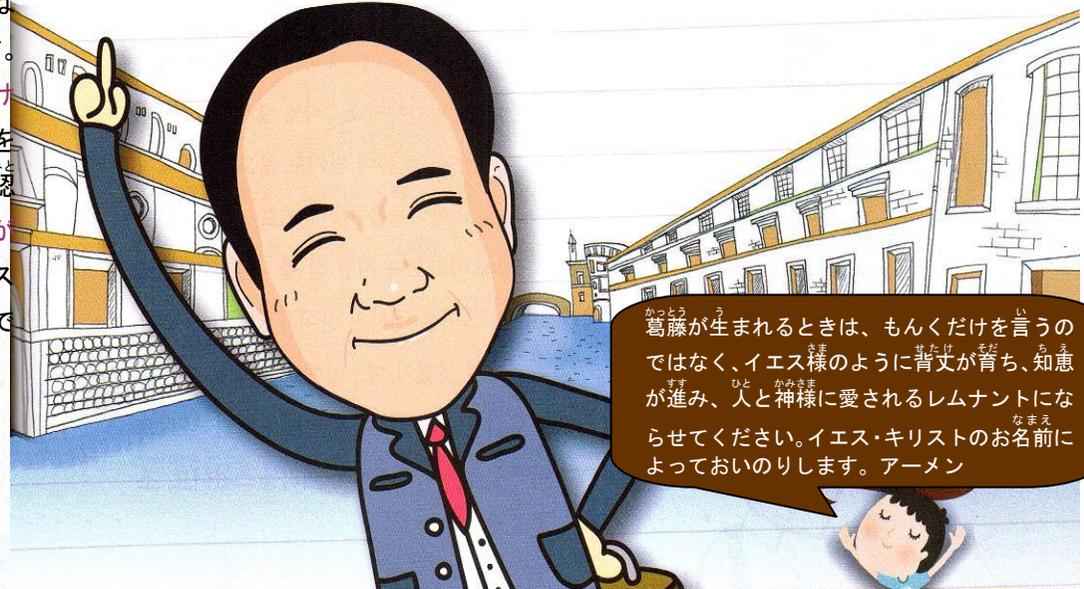
キム・ナンハバくしせんと ともに

もやもや なやみを はなそう ①

イム・ハウン テクハナ教

未信者の友だちに伝道したら、その友だちが私をちょっといやがります。他の友だちに私の悪いところを言ったりもします。ママは、未信者だからゆるしてあげなさいと言いますが、どうすればいいですか。

とてもいやだったでしょうね。私の味方をしてくれるはずのママが、未信者の友だちの味方をして許さないと言うので、レムナントは、とてもいやに思うでしょう。聖書にサウロというパウロがいます。サウロというパウロは、はじめにはキリストを信じるクリスチャンをつかまえて迫害していた人でした。そのような人がイエス様へ会った後に、福音を伝える伝道者になりました。伝道者になったパウロは、多くの人を迫害した人から、迫害される人になりました。神様がもっとも願われるのは、福音が伝えられ、いのちが活かされることです。レムナントのママも、この理由のために許しなさいと言ったのです。許すことによって、未信者の友だちがイエス様を信じて神様の子どもになるように願う心でそのように言ったのでしょう。レムナントが未信者の友だちを理解して許してあげたら、ママはもちろん、神様も本当に喜ばれるでしょう。



葛藤が生まれるときは、もんくだけを言うのではなく、イエス様のように背丈が育ち、知恵が進み、人と神様に愛されるレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



ばかな ジョシュア

おはなし もくそう

「ウワー〜!バカなジョシュアだ」

子どもたちは、市場でよだれを流しながら歩いていくジョシュアをからかいました。ジョシュアは自分がからかわれていることも知らず、明るく笑いながら子どもたちを

追いかけて行きました。ジョシュアが近づいてきたので、子どもたちは大きい声でジョシュアをからかいながら遠くに行きました。「バカなジョシュア!ジョシュアにつかまったらおしまいだよ〜!

ジョシュアはおふろに入っていないんだ」ジョシュアは、からだにあわない、ぶかぶかの服を着て、子どもたちについて行きました。子どもたちはジョシュアがずっとついてくるので、三階の建物の屋根に上がりました。そこは、かたむいているところだから、こわがりのジョシュアは、ついて行くことができなかつたからです。子どもたちは、屋根の上って、ジョシュアに石を投げました。そうするうちに、大きい石がジョシュアの頭をかすめました。



ジョシュアは、手で頭をさわってみました。頭から血が出ていました。

「あれ?血が出てるね」

ジョシュアは血が出て目がくらくらしたのですが、にこにこ笑いながら屋根に上がった子どもたちをながめていました。子どもたちは屋根の上でおもしろく思っていました。そのとき、ひとりの子どもが、ママの手からはなれて泣いていました。バカなジョシュアは、涙をながす子どもを慰めようと近づきました。そのとき、古い屋根のかわらが市場の真ん中に立っていた小さい子どもの頭の上に落ちました。遠くからこれを見ていた人々は、子どもが死んだと思っ

しかし、頭から血を流して死んでいた人はバカなジョシュアでした。

ジョシュアが、その子を胸に抱いて、代わりに死んだのでした。人々はジョシュアをバカだと思ったのですが、人を生かすことをするとは思っていませんでした。人々はそのときはじめて涙を流しながら、ジョシュアをバカだとからかったことを後悔したそうです。



いのちを生かすためにこの世に来られたイエス様。しかし、私たちはイエス様に石を投げてまことの王ではないと認めませんでした。私たちのまわりを見まわしてみてください。イエス様のとうとい血で救われる友だちはいませんか。表面の姿にだまされずに、友だちのたましいを見つめるように祈ります。

